

2011年度

科目名	心理学特講Ⅱ			
担当教員	熊野 道子			
配当	教福3		コード	52057
開期	後期	講時	金曜日2限	単位数 2
授業テーマ	家族・夫婦・親子についての実証的心理学研究に基づいて「今、日本の家族は？」「家族の未来は？」を考える。			
目的と概要	保育や教育の領域で、その対象である子どもの理解だけではなく、子どもを取り巻く家庭、子どもの養育を担う親の心理や機能についての理解も必要である。この授業では、家族・夫婦・親子についての実証的心理学研究に基づいて、家族にどのような変化が生じているのか、それはなぜなのか、変化の背景にある社会的状況などを理解することを目標とする。			
成績評価法	試験(70%)と平常点(30%)により総合的に評価します。			
テキスト	柏木恵子(編著)「よくわかる家族心理学」ミネルヴァ書房(2010)			
参考書	必要に応じて授業の中で紹介します。			
履修に当たっての注意・助言/準備学習	家族とは何かを自分なりに考えておくことが望ましいです。			
講義計画				
1. 家族とは何か (1) 2. 家族とは何か (2) 3. 家族とは何か (3) 4. 恋愛から結婚へ (1) 5. 恋愛から結婚へ (2) 6. 結婚生活と夫婦関係 (1) 7. 結婚生活と夫婦関係 (2) 8. 子育て (1) 9. 子育て (2) 10. 子育て (3) 11. 親と子の関係 (1) 12. 親と子の関係 (2) 13. 家族の臨床・病理 14. 家族のゆくえ 15. まとめ				